

優秀賞

新しい日本探しの旅

漆原 あおば（高校2年生：香川県）

今の日本には昔ながらの文化や伝統が消えつつあることに皆さんはお気づきでしょうか。

最近、若者の伝統文化離れが深刻化しています。インターネットやスマートフォンの普及により日本の古き良き文化に触れる機会が少なくなっています。そこで、スマートフォンを使って伝統文化に触れ、歴史や技術などを継承していくゲームを考えました。それが、新しい日本探しの旅です。

まず、内容として今と昔と未来を行き来しながら、時代によって異なる町並みに触れ、もう一人の自分を作り、他のプレイヤーとのコミュニケーションやイベントを通して日本の文化を知ることができます。ゲームの中で自由に歩くことができるので、時代の変化や特徴を詳しく知ることができます。

昔の町並みでは、昔人気のあった観光地や神社、お店などへ行け、昔の文化に触れることができます。また、一定の場所へ行くと建物が建てられた年や当時その場所に関連し、流行したものなどの情報を知ることができます。例として学校へ訪れると当時学生の間で流行っていたものや偉人の授業を受けることができます。

今の町並みでは、すぐに行けない都市やお店、自然災害などで変化し、昔とは違った今の観光地へ行くことができます。実際に観光地やお店などへ行くとゲーム内で使えるポイントがもらえます。お店とゲームを連携させ、実際にゲーム内で現金を使ってお店や観光地で買い物ができます。この先ウイルス感染などで自宅待機の場合にもうまく活用できると考えました。

最後に、未来の町はプレイヤーの手で作ることができます。作った町はゲームをしているプレイヤー同士で行き来することができます。今は変えることはできませんが、未来は変えることができます。

このゲームを通して若者にも昔ながらの景観を知り、体験することで伝統文化の継承の重要性を知ってもらいたいです。これからの日本には何が必要かを見極め、未来で形にしてほしいと考えました。